

ご質問・VEご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第210号

新技術情報

令和5年11月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町12番31号
[URL] <https://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp



防災インフラ輸出再開

JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業

水陸両用掘削機 フィリピンの河川防災・災害復旧工事での活用を目指す

フィリピンでは、陸域で発生したプラスチックごみが不適正な処理により、河川内に堆積されたものや沿岸部や海に流出しています。このような現状で、生態系を含めた海洋環境の悪化、観光・漁業への悪影響、沿岸域居住環境の悪化等が懸念されています。また、河川・海洋に流出しているプラスチックは、数百年から数千年間にわたり分解されず蓄積し続けることから浚渫を通じて、環境対策の推進が求められています。

弊社はJICA中小企業支援事業で、5回の案件化調査を行い、**2020年JICA普及・実証・ビジネス化事業に採択**。**2022年8月、水陸両用掘削機をフィリピンに輸出しました**。2023年1月、第3回目の現地調査において、起工式を開催し、ラスピニヤス川で浚渫の実証実験も執り行いました。本事業後に水陸両用掘削機のビジネス展開と普及を図り、ひいてはフィリピン国の中小河川・排水路の適正な維持管理ならびに洪水被害軽減を目指しています。

起工式 試験施工



機材組立指導



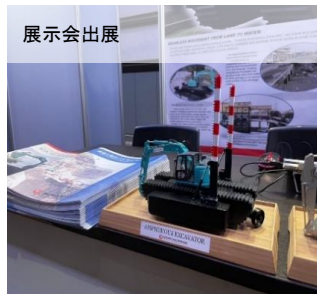
2023年8月 第7回目現地調査:

- ・機材の使用方法和処理方法などを指導。
- ・環境改善の取り組みについて、現地の方に説明。

2023年10月 第8回目現地調査:

- ・現地の展示会で、水陸両用掘削機等を出展。
- ・現地サイトの視察・調査及び輸出に関する情報収集。

展示会出展



浚渫サイトの視察



水陸両用掘削機 ネパールへ展開!!

フィリピンでの施工実績をもって、2023年9月ネパールで**水陸両用掘削機**について**単独プレゼンテーション**を行った。2023年5月、事前に現地状況と現地要人に聞き取り事前調査を行い9月プレゼンで各エリア対しての摘要機材、浚渫後の搬出、廃棄方法などを説明。その後、ネパールにおいての河川環境・機材状況など意見交換を実施。**11月**には、弊社へ視察団として5名の方にお越しいただき、機材説明と展示会を視察して頂く予定となっている。



南海トラフ地震に備え

本州「琵琶湖機材センター」稼働開始

今後想定される大地震発生時には、四国と本州を結ぶ主要インフラが使用できなくなる可能性があります。そのような災害時に、**全国各地の復旧・復興工事に速やかに対応できる防災拠点**として、日本の中心に位置する滋賀県に**琵琶湖機材センター**を設置いたしました。

10月17日に安全祈願祭も執り行われました。高知県をはじめ、**日本全国各地の災害対策に真剣に取り組んでまいります。**



琵琶湖



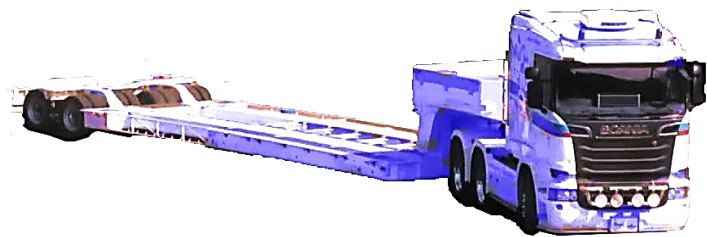
琵琶湖機材センター



イメージ図

狭隘対策 特殊伸縮舵切りトレーラーを納入

車両:2軸16輪ネックジャッキ伸縮運動ステアセmitトレーラー(ネック分離式)
特徴:本車両はネック分離が可能なので、車両前方からの積み込みが可能です。後方からの積み込みに比べ、車軸部の段差を超える必要がなく、安全に積載できます。また伸縮機能がついていますので、長尺の荷物の積み込みにも対応できます。加えてステアリング機能がついていることで、小回りが利き、**通常のトレーラと比べ、狭く狭隘な現場への搬入が可能**となっています。



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。